



修学旅行

～校長先生同行記～



中止にならなくて本当に良かった。そう感じた修学旅行でした。

今年は、体調を第一に考え、集合・出発式の時間を普段の登校時間と同じに、帰校・解散式は昨年よりも30分早めました。また、宿泊地は、感染者が少ない滋賀県の琵琶湖湖畔に設定しました。キンモクセイも香り始め、秋晴れに恵まれた2日間、予定どおりに行程を進めることができました。



特に印象的な場面を一つ。夜ご飯の終わりに響き始めた食器の重なる音。ホテルの方が片付けやすいように1か所にまとめていきます。どこかの班が始めたその響きは、全ての班に広がりました。仕上げは班の美化係が床のごみを拾い、椅子をきちんとしまっ、夜景が広がる食事会場を後にしました。翌朝、児童が宿泊のお礼の言葉をホテルの方に伝えると、「後片付けをしやすいようにと、みなさんがしてくださったこと、今朝、従業員から聞きました。私たちはとても感心しました。この後も素晴らしい修学旅行になることを願っています。ありがとうございました。」と返してくださいました。

それともう一つ、出発式で担任の東山先生の首に掛けられていた名札。そこには10から1までの数字が書かれた紙が入っていました。一度先生が言ったことを児童が質問してしまうと、数字が1つ減ります。無くなるともう先生は答えられません。「どうせやったら10のままにしたいな。」ふと漏れた児童の言葉のとおり、旅行から返ってきた先生の名札は10のままでした。

6年生は、相手の思いを感じ取り、行動に移し、自分たちが納得できるようにします。こんな風にして楽しい思い出が旅の中に重なっていきました。

「これが最後かも知れない」という気持ちでやる、それが生き方だと、建仁寺霊源院の住職から今回教わりました。29人の仲間と担任と何をすることも、卒業までの時間は元に戻ることはありません。住職の禅のお話に聞き入る6年生たちの腰骨の立った背中に、これからもかけがえのない思い出づくりに全力で取り組み、成長していく姿を見ることができました。



【琵琶湖にのぼる朝日】



【清水坂】



【赤松石】



【東映太秦映画村】

1・6年生
タイヤ引き



2・3年生
玉入れ



ヘルメットおし、いざ!

児童会企画 6年生運営
1年生を迎える
ミニ運動会



ドッブル

3輪車



平均台



借り人

1・4年生
借り人 障害物競争



5年生 紅白ルー

ラジオ体操



11月4日、すっきりと晴れ上がった青空のもと、1年生を迎えるミニ運動会を児童会と6年生が企画し開催しました。6年生は、1年生や全校児童が楽しめるように競技を工夫し準備をしてきました。当日も、グラウンドの準備、司会進行、そして片付けまで自分たちだけで協力して行いました。

コロナ禍で、行事が自粛される中、初の全校行事でしたが、全校が一つになって盛り上がり、笑顔でいっぱいの日になりました。



6年生ありがとう

11月・12月の行事予定

11月		12月	
21日(土)	学習発表会 11:40下校	16日(水)	個別懇談会(希望者)
24日(火)	代休	17日(木)	個別懇談会(希望者)
25日(水)	健康駆け足開始		マラソン大会 15:05下校
26日(木)	マラソン前健診	24日(木)	終業式 給食あり 15:05下校